

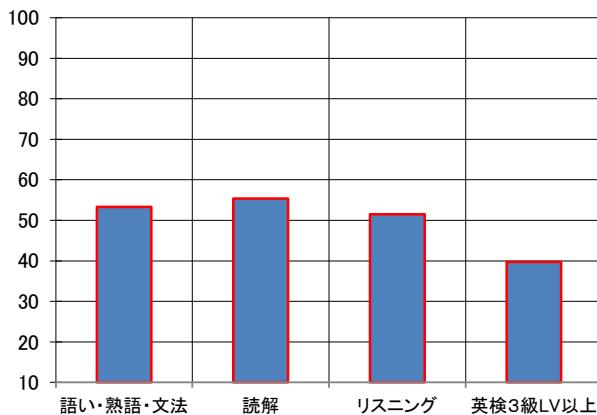
【様式3-B】平成28年度「大阪市英語力調査」(「英検IBA」) 結果の概要と今後の取組 大阪市立放出中学校

3年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検3級LV以上
学校平均	53.3	55.4	51.5	39.7 (%)

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率

3年

■学校平均

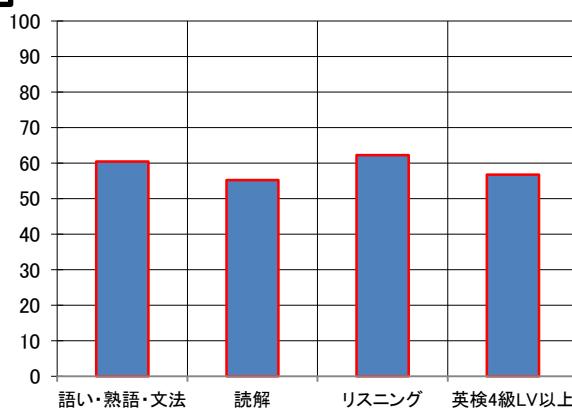


2年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検4級LV以上
学校平均	60.5	55.2	62.3	56.8 (%)

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率

2年

■学校平均

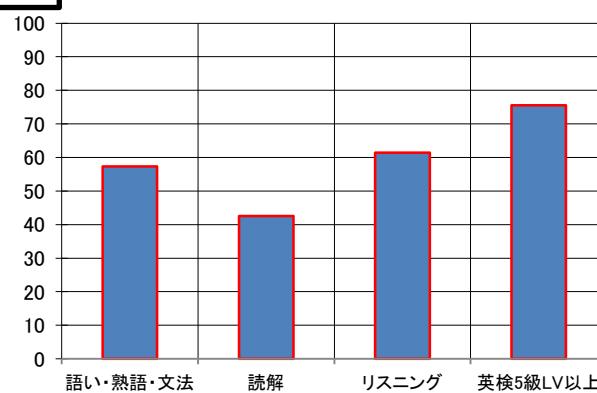


1年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検5級LV以上
学校平均	57.3	42.5	61.4	75.5 (%)

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率

1年

■学校平均



結果の概要と今後の取組について

※各学年において実施した調査は、それぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年

英検(目安)準2～5級:スコア 0～1100点

《結果の概要》

英検4級レベルに達していない生徒の割合が約40パーセント。能力の底上げが課題である。

《今後の取組》

基本である語い・表現を計画的に指導していく必要がある。

2年

英検(目安)3～5級:スコア 0～1000点

《結果の概要》

リスニングに比べ、語い・熟語・文法や読解の正解率が低かった。

《今後の取組》

語いなどの知識を増やすことに、より力を入れ、読解やリスニングも含め英語の力を伸ばしていきたい。

1年

英検(目安)4・5級:スコア 0～800点

《結果の概要》

リスニング以外の正解率が低かった。

第1学年として、コミュニケーション力の基本はつきつつあるが、「問題を解く」ということに慣れていない。

《今後の取組》

まずは読解のトレーニングを積み上げる。教科書の本文の内容がほぼ「会話」なので、足す教材を選ぶ必要がある。